

『隕石でわかる宇宙惑星科学』正誤表・補足

以下の訂正、補足がありました。謹んでお詫びいたします。

●2刷（2017年6月30日現在）

p.69 図の上

1. 原子太陽系 → 1. 原始太陽系

p.90 後ろから3行目

マーズ・パスファインダー → マーズ・パスファインダー

p.110 最終行

1998年 → 1999年

p.122 後ろから6行目

大量 → 9個

（南極には1969年までにも1個、2個の隕石は見つかったのですが、1969年に日本隊が9個見つけたことが後の大量発見のきっかけとなりました）

p.131 後ろから3行目

周期律表 → 周期表

p.149 前から4行目

気候 → 気温

p.153 後ろから3行目

「キャニオン・ディアブロ」 → 「キャニオン・ディアブロ」

（カタカナの「ニ」が漢数字になっていました）

p.180 前から2行目

周期律表 → 周期表

p.193 図の上

鹿の尾 → 塵の尾

●初刷

p.i 後ろから 5 行目

見発見 → 未発見

p.42 後ろから 8 行目

熱させられた → 熱せられた

p.58 前から 2 行目

「明けの明星」 → 「明けの明星」

p.69 図の上

1. 原子太陽系 → 1. 原始太陽系

p.90 後ろから 3 行目

マーズ・バスマインダー → マーズ・バスマインダー

p.122 後ろから 6 行目

大量 → 9 個

(南極には 1969 年までにも 1 個、2 個の隕石は見つかったのですが、1969 年に日本隊が 9 個見つけたことが後の大量発見のきっかけとなりました)

p.131 後ろから 3 行目

周期律表 → 周期表

p.149 前から 4 行目

気候 → 気温

p.153 後ろから 3 行目

「キャニオン・ディアブロ」 → 「キャニオン・ディアブロ」

※カタカナの「ニ」が漢数字になっていました

p.167 3 行目から 4 行目にかけて

グラファイト → さまざまな物質

p.180 前から 2 行目

周期律表 → 周期表

p.185 7行目

悪く→ 悪い

p.193 図の上

鹿の尾 → 塵の尾

たいへん申し訳ありません。
以上、お知らせいたします。

◆補足（誤りではないが本文中で使用している用語について）

p.92 後ろから4行目「高温度」→この方が温度が高いということがはっきりしますが、一般には「高温」とだけいいます。

p.120 前から3行目「鉄金属」→「金属鉄」というのが自然です。